

本道のウイルス性肝炎対策の指標

1 肝炎予防の普及啓発

【指標】

項目	現状	目標	期間
職域を対象にウイルス性肝炎の正しい知識の普及啓発を行う機会の確保	—	1回以上	6年間

2 肝炎ウイルスの検査体制の整備

【指標】

項目	現状	目標	期間
道立保健所における検査件数	422件 (直近5カ年平均)	増加	6年間

3 医療提供体制の整備

【指標】

項目	現状	目標	期間
肝疾患に関する専門医療機関を指定している二次医療圏域数	18圏域	21圏域	6年間

4 人材の育成

【指標】

項目	現状	目標	期間
北海道肝炎医療コーディネーターを配置している二次医療圏域数	—	21圏域	6年間



(目標) 肝硬変または肝がんへの進行防止を図る